

SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2023

TEIKYO UNIV.

# BASEBALL

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2023 BASEBALL



帝京大学硬式野球部

■ スローガン

# Sports Evolution

—スポーツは、ここから進化する。—

進化の主演はスポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

## 大学スポーツの進化をめざす 帝京大学スポーツ局

帝京大学スポーツ局  
局長

岩出 雅之



帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学科などスポーツに関する学術研究・教育、医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。

このような背景の下、昨年4月、帝京大学スポーツ局が新たに設置されました。これまで、本学運動部の実態把握、課題や要望を踏まえた改善策の検討などに取り組んでいるところです。

私たちスポーツ局は、次の3つをミッションとして掲げています。

1. **スポーツ振興**  
本学運動部・運動部学生への支援として、スポーツガバナンスの構築・強化、安全・安心なスポーツ環境の整備、学業との両立・デュアルキャリア形成支援等々、学生がスポーツに専念できる環境を整備する。また、運動部やサポーターなどのス

スポーツコミュニティの構築・連携を強化し、スポーツを通じた活動や交流経験を基に社会の発展に寄与する人材を輩出する。

2. **学術研究**  
スポーツ医科学をはじめ、スポーツに関する研究、スポーツを支える研究を推進し、成果を広く学内外に提供するとともに、スポーツに関する教育の充実を図る。

3. **学外連携・社会貢献**  
大学スポーツ関係団体、民間企業、自治体等学外の組織との積極的な連携に努め、本学スポーツ資源の提供や学生の社会貢献に努める。

スポーツ局のスローガンは、「Sports Evolution」。スポーツは、ここから進化する。進化の主演は、スポーツを「する」人のみならず、「観る」人、「支える」人、本学スポーツを愛するすべての人々です。

スポーツ局は、キャンパスに集う皆様方の力を結集し、本学スポーツの進化をめざして全力で取り組んでまいります。どうぞご期待ください。

### 帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「観る」「支える」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的としています。

同会には活動内容に応じ、①パブリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めていきます。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。

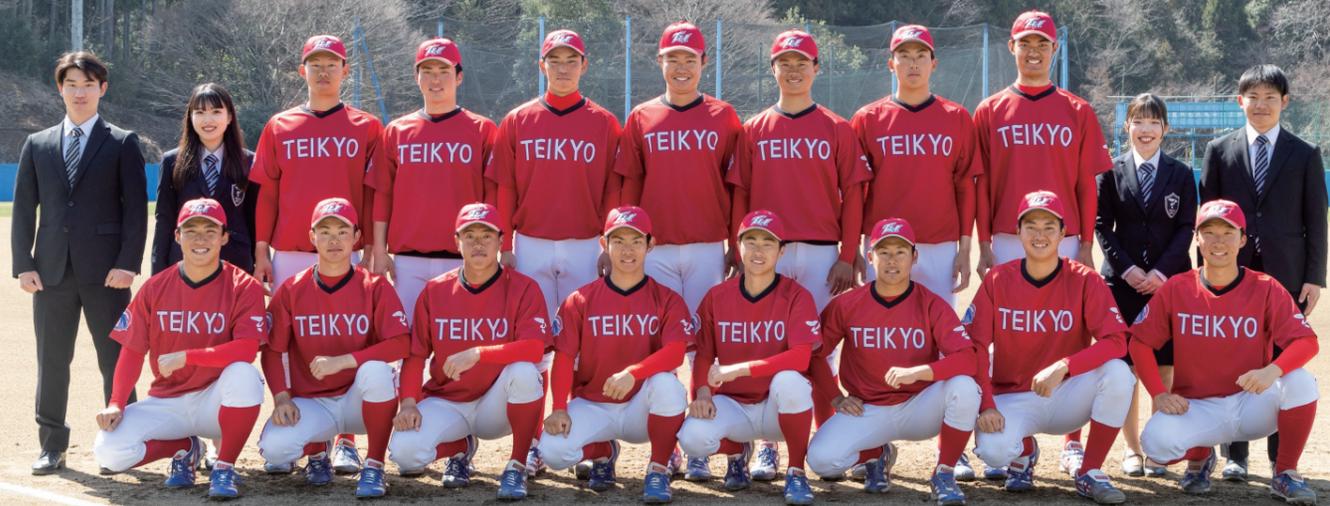


## 帝京大学 スポーツ局

帝京大学は2022年4月1日に、学長直下の新たな組織として「帝京大学スポーツ局」を創設しました。初代局長には、本学教員およびラグビー部監督として豊富な知識・経験を有するスポーツ医科学センター教授・岩出雅之が就任。帝京大学スポーツ局では本学のスポーツ資源を最大限に活用し、本学スポーツの振興およびスポーツブランドの確立・強化を図るとともに、広くスポーツが社会の発展に寄与することをめざします。



2年



4年

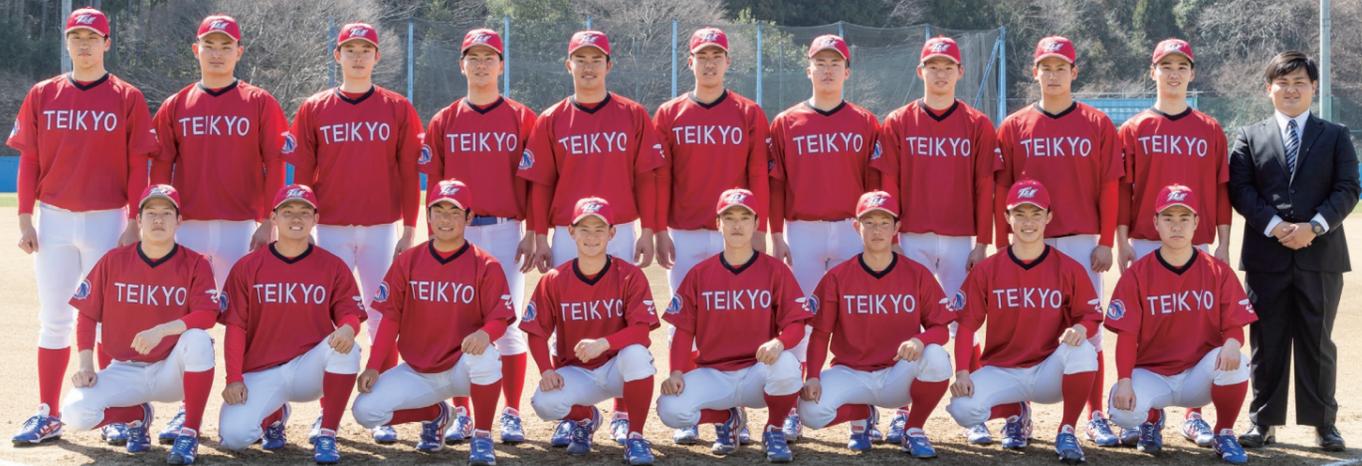


TEIKYO UNIV.  
SPORTS OFFICIAL  
YEARBOOK 2023

# BASEBALL

〜野生漢〜

1年



3年



# 渾然一体の チームワーク

INTERVIEW

## 監督 唐澤 良一

2022年の首都大学野球秋季2部リーグではわずかに届かず2位という悔しい結果に終わった。2023年は1部昇格をめざし、負けられない戦いが続く。リベンジを誓う新チームの士気は最高潮だ。唐澤良一監督に新チームへの期待を聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=外山 武史



### プロフィール

からさわりょういち  
1969年生まれ。大阪府出身。上宮高-帝京大-東芝(内野手)。東芝時代は日本選手権優勝、都市対抗野球大会出場などの経験を持つ。1999年から帝京大でコーチを務め、2011年1月に監督に就任。2017年春季リーグ戦では39季ぶりの優勝に導いた。

### 腹を割って話した「全員面談」

—2022年度の春季リーグは苦しい戦いが続きました。

唐澤 選手たちは一生懸命やっていたのに結果が出ず、とても苦しい1年でした。チームがなかなか勝てずに苦しんでいたとき、前主将の岡野龍太がバックスクリーン横にホームランを打ち、そのまま勝った試合がありました。選手インタビューで、「監督とチームのために打ちました」と語る姿に感動しましたし、監督としてなかなか勝たせられなかった不甲斐なさを感じました。そういった反省を踏まえて秋季リーグに入る前、選手一人ひとりと本音で語り合いました。モヤモヤした気持ちで練習に向かうより、まず抱えている思いを吐き出してほしいと思ったからです。「采配に疑問があります」「自分にもチャンスをご覧ください」「など耳の痛い話もしっかり聞き、「正直に話してくれてありがとう」と伝えました。1日6〜7時間、それを10日間くらい続けて、全員との面談を実施した結果、チームの雰囲気が良い方向に変わりました。秋季リーグはリーグ戦という名前がついていますが、負けが許されないトーナメント戦と同じです。負けられない試合が続く中、選手たちは最後の最後まで執念を見せて

くれたと思います。今年も1部リーグ復帰をめざし、ゲームセットまで気を抜かず一戦一戦全力でぶつかっていきたいです。

### 団結力は過去No.1

—今年のチームスローガンは「野生漢(やせいかん)」です。

唐澤 今年のチームらしいスローガンだと思います。本当に明るくにぎやかで結束力があるし、とにかくみんな前向きです。ベンチが明るいことが、強いチームになるためのひとつの要素だと私は思っています。これまで監督として帝京大学硬式野球部の指導に携わってきた12年間の中でも一番と言っているくらい、まとまりのあるチームです。チームを良くするためのアイデアが下級生から出てくるのも、とても良い傾向ですね。突出したスター選手はまだいませんが、全員野球でしぶとく勝ちを重ねながら成長してくれると信じています。

—今年のチームの目標を教えてください。

唐澤 1部リーグに復帰することです。4月から始まる2部リーグでは全勝が目標ですが、どんな相手であれ、絶対に勝てる試合はありません。そういった意味でも、昨年までとはまた違ったプレッシャーと戦いながら試

合に臨むことになります。一方で今年のチームは、安心して見ていられる部分もあります。ちょうどこのインタビューの前にオープン戦があり、主将の梧桐大真がホームランを打って勝利しました。彼は誰よりも元気だし、誰よりも練習しています。それをみんなも知っているからこそ、彼が打つとチームがものすごく盛り上がるんです。もともと彼の安定していた守備に加えて日ごろから熱心に取り組んでいる練習の成果が出てきたようです。本当に選手の模範になるような人間なので、チームづくりに関するところでは、私はあまり言うことがないくらいです。

### 応援される人になってほしい

—選手たちに4年間で何を学んでほしいですか。

唐澤 人として大切な「軸」となる部分をしっかり育ててほしいです。具体的には、元氣なあいさつや礼儀正しき、コミュニケーションを学んでほしいですね。最上級生も社会に出たら一番下っ端です。目上の人に対する言葉遣いなど、社会人の基礎となる部分についても、しっかりと教育していきたいと考えています。選手たちは恐らく私のことを「口うるさい監督」だと思っ

ていますが、卒業後も応援される人になってほしいからこそ大切なことを繰り返し伝え続けたいです。選手たちの学びの場は、グラウンドよりもむしろ寮生活にあると思っています。規則正しく、節度を持って生活することが、精度の高いプレーにもつながる。一方で何か問題を抱えている選手は部屋が乱れてしまうなど、寮生活にも表れるんです。また共同生活の中では人に対する思いやり、助け合いの機会があります。それが選手たちの心の成長につながるのです。

### 唐澤 練習場の広さや設備はもち

—最後に、硬式野球部をめざす学生へのメッセージをお願いします。

唐澤 練習場の広さや設備はもちろんです。選手は部員が乱れてしまうなど、寮生活にも表れるんです。また共同生活の中では人に対する思いやり、助け合いの機会があります。それが選手たちの心の成長につながるのです。最後に、硬式野球部をめざす学生へのメッセージをお願いします。安心して飛び込んでください。

るん、選手の体づくりやケアを行う帝京大学スポーツ医科学センター、寮にはトレーニングルームや室内練習場、広い食堂と浴場などが備わり、野球をするための環境は、非常に整っていると思います。また、部員数が多いからこそ、きめ細かく指導できる点も帝京大学硬式野球部の強みです。野球に関するところの指導だけではなく、人間教育をしっかりと行いたいと考えています。私には、人間性に優れた「応援されるチーム」は、必ず強くなるという確信があります。その土台となる環境が、ここにあります。安心して飛び込んでください。



# チームを勝利へ導く ふたつのキャプテンシー

## INTERVIEW

中立的な立場でチームを見渡す梧桐大真主将と、堅実なプレーでチームを牽引する穴水芳喜副主将。昨年の悔しさを胸に奮闘する彼らの意気込み、そして新チームへの思いを聞いた。

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵

### 主将 梧桐 大真

— 主将就任の経緯を教えてください。

梧桐 監督との面談で、当初は「副主将をしてほしい」と言われましたが、私は今のチームを自分自身で変えたいという思いが強かったです。私は昨年、ベンチから守備固めで試合に出ることが多く、その際スターティングメンバーとベンチにいる選手の温度差を感じていました。そこをなんとか改善し、もう一度全員で戦うチームをつくりたかったので、監督に「自分が主将になります」と

伝えました。私ならベンチの選手の気持ちも分かるし、フィールドに立つ選手の姿も間近で見えて、一番中立的な立場でチームを見られるのではないかと考えていました。

— 理想の主将像はありますか。

梧桐 帝京大学に入學して3年間の主将はみな、プレーや結果で引っ張っていくタイプでした。私は言葉や取り組む姿勢で人に何か伝えることが得意なので、プレーではお手本になれなくとも、そこでキャプテンシーを発揮し

たいと考えています。

— 昨年はどのようなチームでしたか。

梧桐 投打がなかなか噛み合わなかった印象です。個々の技術は他校と差はなかったのですが、試合で自分たちの力を出し切ることができなかったように感じます。

— なぜ力を発揮することができなかったのでしょうか。

梧桐 昨年の主将・岡野さんは常々、「野球を楽しもう」とおっしゃっていました。しかし、岡野さんがめざした「楽しさ」を実践することは難しく、試合に近い雰囲気での練習ができていませんでした。それが試合の「ここ一番」に力を出し切れず、結果が出ない現状につながってしまったのではないかと思います。その反省を生かしながら、今年のチームは野球に対して真剣に取り組み中での楽しさを求めていきたいです。練習でも良いプレーが出たら、みんなで褒め、ミスをしたらお互い注意し、確認し合って次に同じミスを繰り返さないようにする。

— 昨年はミスをしてそのまま次のプレーに移っていたので、ミスに対する緊張感を持ちながら褒めるところは褒めて、メリハリのついた練習をしていきたいです。

— 今年のチームの特長を教えてください。

梧桐 昨年、野手の軸となっていた選手は抜けましたが、元氣とま

とまりはあります。団結力、協調性の高い、良いチームです。基本的には「守りから攻撃へ」という形をめざしており、守備からリズムをつくって攻撃に生かし、少ないヒットでも盗塁やバントで先の塁を狙う。めざすは「ノーヒットで1点を取れる」、効率の良い野球です。

— チームスローガンを教えてください。

梧桐 「野生漢」です。もともと四年生のグループLINEの名前だったもので、今のチームにピッタリだと思って提案しましたが、後輩たちは少しざわつきましたが（笑）、最終的には満場一致で決まりました。明るく元氣よく、ガッツもある。野生の動物のような勢いや脅威を備え、喜びも体中で表現する、そんなスタイルで行きたいと思っています。

— 今年の目標を教えてください。

梧桐 春に2部で優勝し、入れ替えて戦って1部昇格を果たすこと。そして秋は1部でリーグ優勝し、さらに先の明治神宮大会に進みたいですね。そのためにはガムシヤラに食らいついていく姿勢とともに、頭を使って野球をする。野球偏差値、も上げていかなければなりません。個人的にはしっかりレギュラーを取って、フィールドの中でみんなを引っ張っていきたいです。

— 副主将就任の経緯を教えてください。

穴水 新チームになったとき、監督から副主将をしてくださいか」という話をもらいました。昨年のチームで秋季に試合出場したことが一番大きかったと思います。そういった経験からチームに良い影響を与えたいと思っていたので、即答しました。

— 副主将としてどんな役割を果たしたいですか。

穴水 主将を支えることです。主将の（梧桐）大真にすべてを任せるのではなく、彼の目が届き

らない部分を私がサポートしたいと、チームは回らないと考えています。

— 主将と副主将はタイプが異なるケースが多いように思います。

穴水 そうですね。大真の方がみんなの前でもガンガン意見を伝えられるタイプです。自分は話せないわけではないですがあまり口には出さないで、プレーで引っ張っていくタイプです。

— どのように主将をサポートしたいですか。

穴水 例えば、してはいけないミスが出た場合、主将はみんなに言

わなければならぬ立場なので、おそらく大真はミスした選手を叱るでしょう。僕はその後のサポートというか、叱られた選手を一人にするのではなく、声掛けなどのカバーをしたいと考えています。

— 今年のチームの特長を教えてください。

穴水 打線では一発を打てるタイプの選手はいませんが、1〜9番まで全員でつないで打線を作っていくのが今年のチームだと思います。投手陣も継投して全員で勝ち抜いていく。投打ともに「つなぐ」が今年のチームの特長ですね。

— 穴水選手は昨年から公式戦で捕手を務めています。捕手目線で見た投手陣はいかがですか。

穴水 正直新チームになったときは投手陣に関して、不安要素が多かったんです。ですが、一冬越して一人ひとりが課題を克服し、成長しつつあります。春のオープン戦で経験を重ね、先発、中継ぎ、抑えという投手陣の役割分担が明確になってきました。

— 捕手は「フィールドの監督」といわれるほど重要なポジション。副主将としての責任が2倍ですね。

穴水 昨年は捕手の目だけ見ていましたが、今年は練習から生活面まで、あらゆるシーンで全体を見て、回していかなければなら

ないと感じています。

— 理想とするチーム像を教えてください。

穴水 主将が明るく元氣なタイプなので、そのカラーがチームにうまく浸透すれば良いですね。練習中も試合中の雰囲気、チームワーク、すべてにおいて明るく元氣よく、泥臭く、ガッツあふれるチームになったら一番です。

— チームに必要なことはどんなことですか。

穴水 打つ、投げる、走るといった技術、戦術はもちろん大切ですが、1部には上がるだけでなく、その先も勝つためには「チームワーク」が必要だと思います。ピンチや苦しい場面でもチーム力があれば、必ず山は越えられる。チーム力で1部が上がれば、秋以降さらにリーグ戦を勝っていけると思います。また、1部と2部を両方経験して感じたのが、同じ野球でも野球の質が微妙に違うこと。やはり隙のない野球をするチーム、ミスの少ないチームが1部に残るので、そこも練習から徹底していきたいです。

— 個人目標を聞かせてください。

穴水 捕手として投手陣をしっかりサポートし、相手投手を無失点に抑えるのが一番の目標。バッティングではチャンススロークを心掛けて、チャンスに打席が回ってきたらそこで1本打ちたいです。

### 副主将 穴水 芳喜

副主将としての責任が2倍ですね。

穴水 昨年は捕手の目だけ見ていましたが、今年は練習から生活面まで、あらゆるシーンで全体を見て、回していかなければなら

## トレーナー 内田 幸一

撮影=川本 聖哉 取材・文=外山 武史

### それぞれの体の特徴を理解し 課題に合わせた体づくりをサポート

―選手と普段どのようなようにかわっているのか教えてください。

内田 選手の課題に合わせたトレーニングやコンディショニング、けがをした選手のリハビリテーションや心身のケアをしています。手取り足取り教えるというよりは、選手たちが自分で考えて取り組めるように導いていくことを意識しています。トレーニングのメニューを提供しますが、その目的を本人がきちんと理解することが大切です。やらされていると思っていない状態では続きません。

―トレーニングの方針を教えてください。

内田 けがをしづらい体をつくる方法や、無理なくパフォーマンスを最大化するためのメニューを提案しています。例えば、股関節や肩甲骨の柔軟性を高めて可動域を広げ、全身の力を伝達



できるようにすることで力まなくとも速い球を投げられるようにしています。弓で矢を射るところをイメージしてもらってわかると思うのですが、矢を後ろに大きく引いて離すと勢い良く飛んでいきますよね。球を投げるときもそれと同じで、可動域の広さと「しなり」を生み出す柔軟性が重要です。また、基本的に打球や打撃はそれぞれにあったフォームがあるので、それを踏まえた上で理想的なフォームを提示し、そこから逆算して必要なトレーニングメニューを考えます。

―OBと共に合同トレーニングにも参加されていますね。

内田 そうですね。例えば青柳晃洋投手(2015卒・阪神タイガース所属)は、元々は股関節が硬かったのですが、自身の体の癖や特徴をきちんと理解することで、自分の打球スタイルに合った体づくりができています。

―今年の選手たちに期待したいことを教えてください。

内田 私は毎日頃から人生はできるかできないかではなく、「やるかやらないか」と諦めています。途中で「できない」と諦めてしまいうから、できることもできなくなる。選手たちにも諦めないことを徹底してもらい、ゲームセットの瞬間まで気を抜くことなく勝ちにこだわってほしいです。

1

## コーチ 齋藤 貴志

撮影=川本 聖哉 取材・文=外山 武史

### 点を取られなければ負けない 投手を鍛え守り勝つ野球を

―齋藤コーチの指導方針を教えてください。

齋藤 打球フォームの改善と体づくりが中心です。打球フォームの指導では、下半身を使う打球フォームを中心に教えています。下半身が上手く使えると制球が安定し、球速もアップするからです。また、投手たちはYouTubeの動画などを参考にしながら、自分で打球の研究や練習を行っています。私たちがからお手本になる選手を教えることもありますね。体づくりでは、トレーナーの大川先生や内田先生に相談し、特に体幹まわりや股関節の柔軟性を中心に強化し、筋力アップにも努めています。これがピッチングのパフォーマンス向上や、けが防止につながります。

―投手時代の経験も指導に生かされていますか。

齋藤 現在は主将と副主将を中心にチーム全体が元気で、とてもまとまりのあるチームで結束力ががあります。今年の目標は1部リーグに復帰することなので、チーム全体でその目標を達成するために一丸となっています。苦しいことも多いでしょうが、その経験を通して人間的に大きく成長してほしい。そのために一つひとつの勝敗と、その内容にもこだわってほしいです。



―選手たちにはどんな期待をしていますか。

齋藤 野球の勝敗における8割9割をピッチャーが握っていると思います。ピッチャーを中心として守り勝つ野球ができるように、投手たちの力を引き出していきたいです。野球は点を取られなければ、負けないわけですから。

―チームに対してどのような影響を与えたいですか。

齋藤 今年の目標は主将と副主将を中心にチーム全体が元気で、とてもまとまりのあるチームで結束力ががあります。今年の目標は1部リーグに復帰することなので、チーム全体でその目標を達成するために一丸となっています。苦しいことも多いでしょうが、その経験を通して人間的に大きく成長してほしい。そのために一つひとつの勝敗と、その内容にもこだわってほしいです。

1

## 学生コーチ 永井 裕也

撮影=川本 聖哉 取材・文=外山 武史

### 培ってきた野球の経験と知識 率先垂範の精神で選手をサポート

―役職に就いた経緯を教えてください。

永井 中学・高校では野球の強豪校で主将を務めていました。自分がスタメンで出場することもありました。体が大きくないこともあり、控え選手でいることも多かったです。一方で、他の選手よりリーダーシップをとることが得意だったので、さらにレベルの高い大学野球界でも自分の長所を生かして学生コーチをしようと思い、帝京大学へ進学しました。リーダーシップを発揮してチームのつながりを築く経験は、結果的に自分の将来にも役立つと考えています。

―仕事の内容とやりがいをお願いします。

永井 選手たちが良いかたちで試合や練習に入るためのウォーミングアップのメニューを考えて

―今年でコーチ生活10年目を迎えますが、コーチから見ると選手に共通する点はあるのでしょうか。

渡邊 それぞれが目標を持って入学してくると思うのですが、やっぱり自分の軸がブレず、人に流されず、自分で考えて練習できる選手が最終的に伸びているという印象です。大体三年生くらいになると体がしっかりできてくるので、このあたりから差が顕著になってきます。同じ学年でもコツコツやっていた選手と、そうではない選手の差は歴然。地道に頑張っている選手は、仮に結果が出なくてもこの選手となら心で器と思わせてくれますし、周りからの信頼も厚いという印象があります。私も「コーチとして、学生が選手として、人間として成長できるようにサポートしていきたいです。」

1

## コーチ 渡邊 諒介

撮影=川本 聖哉 取材・文=高橋 康光

### 何ごともおろそかにせず 努力を成長につなげてほしい

―渡邊コーチの主な仕事内容を教えてください。

渡邊 リーグ戦中は主に、対戦相手のデータ収集・分析を行い、試合では3塁コーチ兼ピッチャーに入ります。そのほかスカウティングなど、グラウンド外の仕事も多岐にわたります。

―昨年は2部降格という悔しさを味わいました。

渡邊 昨年は打撃が持ち味というチームでしたが、その力が発揮できず、悔しい結果となりました。一方で今年は昨年ほどの得点力はありませんが、その分全員で一点を取るというまとまりがあります。主将・副主将をはじめとする学生の頑張りも伝わるので、最後に1部でプレーさせてあげたいという思いが強いです。

―1部昇格のために必要なこと

―今年でコーチ生活10年目を迎えますが、コーチから見ると選手に共通する点はあるのでしょうか。

渡邊 それぞれが目標を持って入学してくると思うのですが、やっぱり自分の軸がブレず、人に流されず、自分で考えて練習できる選手が最終的に伸びているという印象です。大体三年生くらいになると体がしっかりできてくるので、このあたりから差が顕著になってきます。同じ学年でもコツコツやっていた選手と、そうではない選手の差は歴然。地道に頑張っている選手は、仮に結果が出なくてもこの選手となら心で器と思わせてくれますし、周りからの信頼も厚いという印象があります。私も「コーチとして、学生が選手として、人間として成長できるようにサポートしていきたいです。」

1



INTERVIEW

帝京大学スポーツ医科学センター講師／**大川 靖晃**  
トレーナー

撮影＝川本 聖哉  
取材・文＝高橋 康光

## 充実のトレーニング環境と サポート体制でチームを勝利へ導く

— 大川トレーナーの役割を教えてください。  
大川 選手のトレーニングのサポートやリハビリテーション、コンディショニングを担当しています。硬式野球部合宿所の施設と、所属している帝京大学スポーツ医科学センターの設備を使いこなすことで、選手たちの効率的な能力向上をめざしています。  
— カテゴリーが変わったことで仕事の内容に変化はあるのでしょうか。  
大川 私の役割は人がなるべく早く復帰させたり、けがを出さないようにすることがメインになるため、選手が良い状態でプレーできるようなサポートするという点では、チームが1部であろうと2部であろうと仕事は変わりません。  
— チームから大川トレーナーへ



の要望などが上がってくることはあるのでしょうか。  
大川 こちらの専門的なことに関してはすべて任せられています。選手たちからは要望というよりトレーニングに関する質問をよく受けます。近年は選手たちもSNSを使い貪欲に情報を集めています。その情報が自分に合ったものかどうかを考えずに、短絡的に受容している選手もいます。その場合は学術的な背景も踏まえ、フラットな目線で答えるようにしています。新しいことに取り組むことが悪いわけではないですし、自分でやってみることも大切なので、そこは見守りつつも間違っていればアドバイスをしています。また、私自身がスポーツ医療学科の中で「トレーニング学」の授業を担当しており、部員はほぼ受講してくれているので役に立ててほしいです。  
— 帝京大学のトレーニング環境の充実ぶりは全国屈指ですね。  
大川 まず寮にあれだけのウエイトルームがあること、そしてスポーツ医科学センターにはプロチームも顔負けの設備が整っています。こうした恵まれた環境をぜひ生かしてほしいです。また、私自身もリーグ戦に帯同して、週末は選手と一緒に過ごす時間も多いためサポート面でも安心してもらえると嬉しいです。

T



INTERVIEW

帝京大学スポーツ医科学センター助教／**大村 香織**  
管理栄養士

撮影＝川本 聖哉  
取材・文＝外山 武史

## 栄養管理の視点から 選手のパフォーマンスを支援

— 管理栄養士の仕事内容を教えてください。  
大村 帝京大学のアスリートを栄養管理の面からサポートしています。食事の献立を考えたり、遠征先での食事調整をしたり、試合があるときの補食の内容を決めたりすることもあります。帝京大学スポーツ医科学センターでは、血液検査や体組成の測定などを通して、選手の問題点を抽出します。けがをしやすい傾向がある選手や、体調を崩しやすい傾向がある選手には早めにアプローチを行います。また、体を大きくしたい選手には、食事指導をして経過をモニターしながらフィードバックを行うこともあります。スポーツのパフォーマンスを高めるための栄養の知識を伝えることで、選手たちが自分で取り組めるよ

うになることが理想です。  
— 選手たちにはどのようなことを教えてください。  
大村 体を大きくしたい選手が多いので、そのサポートをしています。野球は体が大きい方が、打球の飛距離が伸びたり、ピッチャーの球のスピードが速くなったりするといわれています。指導の内容としては、日々の食事やタンパク質の取り方についてです。特に体づくりを意識する場合には、最低でも5回は食事を取る必要があります。帝京大学硬式野球部には、才能と技術を持った選手が集まっています。その力を十分に発揮できるように食事が大事なのです。食事が乱れたり量が少ないと才能と技術を発揮できずにもったいないですから。野球はもちろん、その先の人生にもプラスになれるようにかかわっていきたくと思っています。  
— 今年のチームに期待すること教えてください。  
大村 ベンチからすぐく声がよく出ていて、とても良い雰囲気だと感じています。現在は2部ですが、1部に昇格できるように、全員で力をつけてほしいと思います。私たちが帝京大学スポーツ医科学センターのスタッフも、体づくりの面で精一杯サポートします。

T

# Sports Science & Medicine

帝京大学スポーツ医科学センター

## スポーツ医学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「フィジカル」「サイエンス」「テクノロジー」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。「うちかつ強さを」をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。

## Total Support System

各クラブを4方面から支える  
トータルサポートシステム

### Technology Support

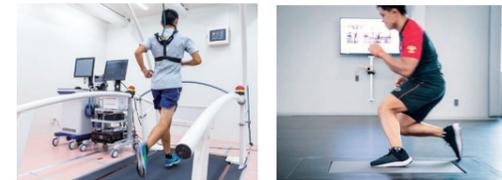
テクノロジーサポート

テクノロジー部門では、情報処理技術を活用し、サポートに必要な情報を管理するソフトウェアサービスの開発を行うことで、選手への効率的なサポートを実現しています。また、練習や試合の映像をいつでも、どこでも確認できる情報収録 & 映像データベースシステムも構築しています。

### Science Support

サイエンスサポート

サイエンス部門では、選手に関するさまざまなデータを測定・分析し、それらを検証して科学的根拠に基づき新しい測定法・評価法の開発を行っています。



### 国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ障害の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診察です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入ってから、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、柔道で肘をけがした場合、エコーを用いばどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。



### Medical Support

メディカルサポート

メディカル部門では、超音波やMRI、高気圧酸素治療室などを備えたスポーツ医科学クリニックを八王子キャンパス内に開院し、スポーツ傷害に対する診療を行っています。また、クリニックでの診療にとどまらず、練習・試合・合宿にも帯同し、アスリートとの日常的なかかわりを通じてスポーツ傷害の早期発見・予防を行っています。



### Physical Support

フィジカルサポート

栄養  
栄養グループは管理栄養士により構成され、各測定や調査に基づく個々の栄養状態から競技特性を考慮したうえで、コンディション維持・向上を目的とした栄養サポート（栄養指導、食教育、食事提供等）を行っています。



トレーナー

トレーナーグループにはアスレティックトレーナーとフィジカルコーチが所属し、選手に対する傷害の予防とコンディショニング、スポーツ傷害からの早期復帰支援などの専門業務に加え、選手の自立を促す活動に取り組んでいます。



帝京大学  
スポーツ医科学クリニック  
菅原 潤 院長



撮影＝川本聖哉 取材・文＝外山武史

# RESULT & SCHEDULE 大会成績&スケジュール 2022-2023



## 2023 SCHEDULE 2023年度 主なスケジュール

### 2023年春季リーグ戦(2部) [大学一覽]

- 帝京大学
- 成城大学
- 東京経済大学
- 城西大学
- 大東文化大学
- 明星大学
- 獨協大学
- 玉川大学
- 足利大学
- 日本ウェルネススポーツ大学

### 【順位決定方式】

詳細は首都大学野球連盟公式ホームページでご確認ください。

<http://tmubl.jp>

第72回全日本大学野球選手権大会 [6月上旬]

横浜市長杯争奪 第19回関東地区大学野球選手権大会 [11月上旬~]

新人戦

第54回明治神宮野球大会

2023年秋季リーグ戦

※2023年5月現在の情報のため、変更となる可能性があります。

首都大学リーグとは、1部リーグ6大学、2部リーグ10大学の全16大学で編成されており、春季・秋季にリーグ戦を開催している。帝京大学硬式野球部は現在2部リーグで、左記の大学と優勝争いを繰り広げている。



## 2022 RESULT 2022年度 主な成績

春季リーグ戦(1部)		2勝10敗	勝点0	6位
試合日	対戦相手	スコア	結果	
2022年4月2日(土)	武蔵大学1回戦	1 - 11	●	
2022年4月9日(土)	桜美林大学1回戦	0 - 3	●	
2022年4月10日(日)	桜美林大学2回戦	2 - 10	●	
2022年4月16日(土)	武蔵大学2回戦	6 - 2	○	
2022年4月17日(日)	武蔵大学3回戦	1 - 3	●	
2022年4月23日(土)	東海大学1回戦	1 - 6	●	
2022年4月30日(土)	筑波大学1回戦	5 - 4	○	
2022年5月7日(土)	東海大学2回戦	2 - 12	●	
2022年5月8日(日)	筑波大学2回戦	1 - 11	●	
2022年5月14日(土)	日本体育大学1回戦	4 - 5	●	
2022年5月15日(日)	日本体育大学2回戦	6 - 10	●	
2022年5月21日(土)	筑波大学3回戦	不戦敗	●	

ベストナイン	
二年・島野圭太	一塁手部門

秋季リーグ戦(2部)		7勝1敗1分け	22ポイント	2位
試合日	対戦相手	スコア	結果	
2022年9月3日(土)	成城大学	13 - 4	○	
2022年9月10日(土)	東京経済大学	6 - 3	○	
2022年9月11日(日)	大東文化大学	9 - 0	○	
2022年9月17日(土)	足利大学	4 - 0	○	
2022年10月1日(土)	獨協大学	5 - 6	●	
2022年10月2日(日)	玉川大学	12 - 2	○	
2022年10月9日(日)	明星大学	2 - 2	△	
2022年10月15日(土)	日本ウェルネススポーツ大学	10 - 3	○	
2022年10月16日(日)	城西大学	9 - 2	○	

ベストナイン	
四年・柴田海斗	三塁手部門
二年・島野圭太	遊撃手部門



## INTERVIEW

### 主務 村上 佑一郎

撮影=川本 聖哉 取材・文=高橋 康光

## 後輩たちに経験を伝え 悔いなくチームを支えたい

主務の仕事の内容を教えてください。

村上 練習試合やバスの手配、部費の管理など、チーム運営が円滑に進むための仕事を行っています。また、選手以上に監督と接する機会も多いので、監督と選手たちとのパイプ役になることも役目のひとつです。

— どのようなやりがいを感じますか。

村上 私、段取りで物事がうまく進んだときには達成感を感じます。また、ミスがないのが当たり前ではあるのですが、「ありがとう」とチームメイトから声を掛けてもらうと非常にうれいですが、大変なことも多いですが、共に寮生活をするみんなの頑張る姿を見ると応援したくなりますし、みんなが楽しく元気に野球をしていくことが私のモチベーションになっています。

— 裏方陣のリーダーとして後輩にどのような姿を見せたいですか。

村上 昨年までは完璧に仕事をこなす姿を示すことが大切だと思っていたのですが、今はこの人と仕事をしようかと思ったので、チームのために仕事をするという部分では先輩も後輩も関係ないので、私のこれまでの経験を後輩たちに残し、良い人間関係を作り上げて引退したいです。

— ラストイヤーにかける意気込みを聞かせてください。

村上 この寮でみんなと生活することが終わると思うといういろいろな感情が込み上げてきます。最後はみんなで泣いて笑って抱き合って終えたいです。一部昇格してくれば最高ですが、みんなが気持ちよく、楽しく野球ができるよう最後まで悔いなくサポートしたいです。

## INTERVIEW

### マネージャー 小泉 茉鈴(左) × 宮崎 結衣(右) さまざまな経験を積み重ね チームの頼もしいサポーターに

撮影=川本 聖哉 取材・文=前田 恵



マネージャーの仕事内容を教えてください。

小泉 通常はオープン戦でのアナウンスや、指導者とお客様への対応などがメインです。リーグ戦期間中は「連盟マネージャー」という立ち位置で、試合のアナウンスや電光掲示板の操作、ガイドブックの作成やSNSの写真撮影、配信などを行っています。

宮崎 私は高校時代にアナウンス経験がなかったので、早く小泉さんのように滑らかで安定感のあるアナウンスができるようになりたいです。

小泉 一年生はまだ大学でのアナウンス経験がないので、そこはできることから回して、いろいろな覚えていく形ですね。

— 野球に携わった経験がない場合でもマネージャーになれますか。

宮崎 私は高校時代にアナウンス経験がなかったので、早く小泉さんのように滑らかで安定感のあるアナウンスができるようになりたいです。

小泉 普段私たちが練習に参加することはないので、チームの一員として試合の運営サポート面から選手を支えていきたいです。

宮崎 選手たちが少しでも良い環境で試合ができるよう、そして多くの方にその活躍を見て応援してもらえるよう、みんなで力を合わせていきたいです。

小泉 もちろんです。野球という競技だけでなく、マネジメントや運営、組織作りにも興味のある人も、連盟の仕事を通してやりがいのある4年間を過ごせると思います。

宮崎 他大学の方々と交流で学ぶこともたくさんあります。学外でのコミュニケーションが増えるのも、マネージャー職の魅力のひとつです。

— 仕事を通して成長できたと感じることを教えてください。

小泉 高校時代からマネージャーをし、精神面も鍛えられたと思います。神宮球場でアナウンスや公式記録の担当をしたほか、大人の方々とかわる機会も多く、さまざまな経験が自信になりました。

宮崎 大学では企業や連盟など、接する方々の層がさらに幅広いので、非常に良い経験ができています。



# BASEBALL

TEIKYO UNIV.  
SPORTS OFFICIAL  
YEARBOOK 2023

# PLAYERS LIST 2023

2023年 帝京大学硬式野球部 プレーヤーズリスト

Profile 氏名 / 学部・学科 / 出身校 / 出身地 / 身長・体重 / 投打



原田隼希 4年

**HARADA Shunki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
帝京大学可見高/愛知県  
177cm・70kg/右投右打

## Infielder

PLAYERS LIST  
2023  
Baseball

内野手



池田竜己 2年

**IKEDA Tatsuki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
宇部鴻城高/山口県  
179cm・76kg/右投左打

## Catcher

PLAYERS LIST  
2023  
Baseball

捕手



東山陽紀 1年

**HIGASHIYAMA Haruki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
聖望学園高/東京都  
174cm・73kg/左投左打



宮本啓吾 4年

**MIYAMOTO Keigo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
明石商業高/大阪府  
172cm・70kg/右投右打



梧桐大真 4年 主将

**GOTO Taishin**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
京都翔英高/京都府  
170cm・72kg/右投右打



大竹直樹 2年

**OTAKE Naoki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
関根学園高/長野県  
175cm・80kg/右投右打



穴水芳喜 4年 副主将

**ANAMIZU Yoshiki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
啓新高/山梨県  
175cm・80kg/右投左打



藤田大雅 1年

**FUJITA Hiromasa**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
宇都宮工業高/栃木県  
184cm・86kg/右投右打



久野陽真 2年

**HISANO Haruma**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
岡山芸芸館高/兵庫県  
181cm・83kg/右投右打



濱田翼 3年

**HAMADA Tsubasa**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
享栄高/愛知県  
175cm・64kg/右投右打



川崎翔陽 3年

**KAWASAKI Syoya**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
金沢龍谷高/愛知県  
178cm・82kg/右投右打



角田大乗 4年 副寮長

**TSUNODA Daijo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
鏡子商業高/茨城県  
175cm・77kg/右投左打

## Pitcher

PLAYERS LIST  
2023  
Baseball

投手



岸大智 3年

**KISHI Taichi**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
神戸国際大学附属高/和歌山県  
166cm・67kg/右投右打



佐久間崇太 4年

**SAKUMA Shuta**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
享栄高/愛知県  
174cm・78kg/右投右打



北村泰都 1年

**KITAMURA Daito**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
智辯学園高/京都府  
177cm・76kg/右投右打



出口龍之介 4年

**DEGUCHI Ryunosuke**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
智辯学園高/大阪府  
180cm・75kg/右投右打



三上大貴 1年

**MIKAMI Hiroki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
帝京第三高/埼玉県  
175cm・73kg/右投右打



宮田率生 2年

**MIYATA Ritsuki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
和歌山商業高/和歌山県  
177cm・74kg/左投右打



松尾英聖 3年

**MATSUO Hideto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
和歌山商業高/和歌山県  
183cm・80kg/右投右打



榮龍騰 3年

**SAKAE Ryuto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
津田学園高/兵庫県  
175cm・75kg/左投左打



永野快 4年

**NAGANO Kai**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
広島新庄高/岡山県  
177cm・73kg/右投右打



菊地芳 4年

**KIKUCHI Kaoru**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
盛岡第四高/岩手県  
183cm・77kg/右投右打



島野圭太 3年

**SHIMANO Keita**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
履正社高/大阪府  
176cm・75kg/右投左打



内藤匠之介 4年

**NAITO Shonosuke**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
聖望学園高/埼玉県  
172cm・80kg/右投右打



櫻井叶翔 1年

**SAKURAI Kanato**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
作新学院高/栃木県  
173cm・75kg/右投右打



奥宣孝 3年

**OKU Nobutaka**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
富山国際大学付属高/富山県  
180cm・88kg/右投右打



渡邊新太 1年

**WATANABE Arata**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
西武台高/千葉県  
182cm・88kg/右投左打



伊藤智哉 1年

**ITO Tomoya**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
八王子北高/東京都  
175cm・70kg/左投左打



井上透摩 2年

**INOUE Toma**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
金沢龍谷高/愛知県  
183cm・81kg/左投左打



清水星哉 3年

**SHIMIZU Seiya**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
聖望学園高/埼玉県  
177cm・72kg/右投右打



西井諒 4年

**NISHII Ryo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
神戸国際大学附属高/兵庫県  
175cm・75kg/左投左打



佐伯涼 4年 寮長

**SAEKI Ryo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
富山国際大学付属高/富山県  
186cm・84kg/右投右打



中野蓮 3年

**NAKANO Ren**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
滋賀学園高/大阪府  
183cm・80kg/右投右打



長屋陸渡 4年

**NAGAYA Rikuto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
東邦高/愛知県  
182cm・85kg/右投右打



吉川朋希 1年

**YOSHIKAWA Tomoki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
滋賀学園高/京都府  
178cm・80kg/右投右打



溝上孟瑠 3年

**MIZOKAMI Moru**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
岡山芸芸館高/大阪府  
180cm・84kg/右投右打



高野秀 1年

**TAKANO Shu**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
東北高/宮城県  
177cm・72kg/右投右打



功刀聖人 2年

**KUNUGI Kiyoto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
宇都宮工業高/栃木県  
178cm・80kg/左投左打



菅原天斗 3年

**SUGAWARA Takato**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
仙台育英学園高/宮城県  
180cm・78kg/右投右打



西島晃世 4年

**NISHIJIMA Kosei**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
和歌山商業高/和歌山県  
188cm・87kg/右投右打



杉山直社 4年

**SUGIYAMA Naoto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
桐生第一高/埼玉県  
170cm・68kg/右投右打



浅葉 大輝 1年 マネージャー

**ASABA Daiki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
学法石川高/神奈川県



竹之内 涼花 2年 マネージャー

**TAKENOUCHI Suzuka**  
経済学部経営学科  
横浜華人高/神奈川県



池田 圭吾 2年 マネージャー

**IKEDA Keigo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
富山商業高/富山県



小泉 茉鈴 4年 マネージャー

**KOIZUMI Marin**  
経済学部経営学科  
東海大学菅生高/東京都



村上 佑一郎 4年 主務

**MURAKAMI Yuichiro**  
経済学部経営学科  
秀明八千代高/千葉県



山田 一晴 1年

**YAMADA Issei**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
滋賀学園高/奈良県  
182cm・86kg/右投左打



提坂 朋和 2年

**SAGESAKA Tomotaka**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
日本大学藤沢高/神奈川県  
177cm・79kg/右投左打



## Outfielder

PLAYERS LIST  
2023  
Baseball

外野手



金澤 海斗 1年

**KANAZAWA Kaito**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
日本大学第三高/沖縄県  
176cm・76kg/右投右打



山本 晃聖 3年

**YAMAMOTO Kosei**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
日本大学藤沢高/神奈川県  
174cm・73kg/右投左打



勝山 莉々 1年 マネージャー

**KATSUYAMA Riri**  
教育学部初等教育学科  
春日部共栄高/埼玉県



三村 実来 2年 マネージャー

**MIMURA Miku**  
経済学部経営学科  
秀明八千代高/千葉県



今川 実玖人 2年 マネージャー

**IMAGAWA Mikuto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
啓新高/福井県



宮崎 結衣 3年 マネージャー

**MIYAZAKI Yui**  
文学部心理学科  
麻布大学附属高/神奈川県



岩戸 隼樹 3年 副主務

**IWATO Jyunki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
津田学園高/愛知県



## Staff

PLAYERS LIST  
2023  
Baseball

スタッフ



彦坂 藍斗 2年

**HIKOSAKA Aoto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
享栄高/愛知県  
178cm・78kg/右投左打



作本 怜央 4年

**SAKUMOTO Reo**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
鳥羽高/京都府  
168cm・68kg/右投左打



北山 憂晟 1年

**KITAYAMA Yusei**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
宇都鴻城高/山口県  
182cm・78kg/右投右打



勝木 力輝斗 2年

**KATSUKI Rikito**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
神戸国際大学附属高/兵庫県  
176cm・85kg/右投右打



永井 裕也 2年 学生コーチ

**NAGAI Yuya**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
津田学園高/三重県  
163cm・67kg/右投左打



山本 涼貴 2年

**YAMAMOTO Ryoki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
聖望学園高/埼玉県  
176cm・74kg/右投左打



今崎 圭泰 3年

**IMASAKI Keishin**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
智辯学園高/兵庫県  
172cm・74kg/右投左打



橋高 純平 1年

**KITAKA Jyunpei**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
履正社高/大阪府  
189cm・95kg/右投左打



小泉 優樹 2年

**KOIZUMI Yuki**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
関東学園大学附属高/埼玉県  
168cm・65kg/右投左打



浅川 蓮 1年 学生コーチ

**ASAKAWA Ren**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
上尾高/埼玉県  
170cm・72kg/右投右打



加藤 彰真 1年

**KATO Shoma**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
神戸国際大学附属高/愛知県  
187cm・93kg/右投右打



佐藤 日翔 3年

**SATO Haruto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
学法石川高/福島県  
171cm・74kg/右投左打



森 龍門 1年

**MORI Ryuto**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
徳島商業高/徳島県  
164cm・63kg/右投左打



篠原 旭 2年

**SHINOHARA Asahi**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
中部大学春日丘高/愛知県  
186cm・88kg/左投左打



郷 真旺 1年 学生コーチ

**GODO Mao**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
日本文理高/新潟県  
170cm・70kg/右投右打



住吉 佑介 1年

**SUMIYOSHI Yusuke**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
武田高/熊本県  
178cm・70kg/右投左打



岩田 大澄 2年

**IWATA Daito**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
日本文理高/石川県  
180cm・76kg/右投右打



宮城 壘 2年

**MIYAGI Rui**  
医療技術学部スポーツ医療学科  
山口県桜ヶ丘高/沖縄県  
165cm・65kg/右投右打



# BASEBALL

## SPRING 2023





ウェイトトレーニングルーム

さまざまなマシンを使用できるウェイトトレーニングルームは、混雑時には待機ができる合宿所内随一の人気スポット。帝京大学スポーツ医学センターのトレーナーも来訪し、トレーニング指導や超音波マッサージも受けられます。



食堂

清潔で広々とした食堂では、栄養士が考案したメニューを提供しています。食事以外にも自由に食べられる食パンなどもあり、各々のアレンジで楽しむのが人気。

# 帝京大学硬式野球部 合宿所ガイド



個室



佐伯涼(左) 186cm、松尾英聖(右) 183cmが手を広げてもまだ余裕のある、広々とした空間です。



二〜三人で生活する、ウォークインクローゼットも完備された約18畳の相部屋。異なる学年同士が同室になることで、強い絆が生まれます。

ランドリー



合宿所内には全28台の全自動洗濯機を設置。1台を三人で管理しているので、練習後の洗濯も混雑しません。

大浴場



入浴施設のような大浴場は、心身ともにリラックスできる癒いの場。すぐ隣には水風呂もあり、交代浴でリフレッシュや体のケアもできます。

## 寮長

# 佐伯 涼

## 誰からも頼られる 寮長になりたい



— 寮長になった経緯を教えてください。  
新チームを立ち上げる全体ミーティングの際、監督から突然指名されました。歴代の寮長の先輩方を見て大変そうだというイメージを持っていましたが、今は野球との両立も問題なくできていると思います。

— 寮長としての仕事内容を教えてください。  
朝の掃除の分担決めと掃除後の確認。共有スペースなどの確認、月に一度の大掃除の分担決めなど、とにかく寮が清潔に保たれ、みんなが快適に寮生活を送るための仕事を担っています。

— 心境に変化はありましたか。  
みんなにいろいろと言う以上は、まずは自分自身が先頭に立ってきちんと態度や行動で示さないといけないので、責任感が強くな

りました。

— 寮のアピールポイントを教えてください。  
食事面のサポートです。栄養バランスが考えられた食事を3食作ってもらっています。朝・夜はバイキング形式で、昼は麺とご飯が中心。食べ足りなかったときは、余ったご飯でおにぎりを作ってもらったり、各自でプロテインを飲んだりしています。また、毎月29日は「肉の日」としておいしいステーキが出されるので、みんなこの日を楽しみにしています。

— お気に入りの場所はどこですか。  
ウェイトルームです。私自身この3年間ずっとけがとの闘いが続いていたので、ここにいる時間が長く、思い入れもあります。器具類も充実していますし、常に多くの部員たちが集まっています。また、定期的到大川トレーナーや内田トレーナーも顔を出してくださるので、サポート面でも充実しています。

— どのような寮にしていきたいですか。  
みんなが気持ちよく過ごせるよう、寮を常にきれいな状態に保てるようにしたいです。そして、一年生も寮生活に早く溶け込めるように積極的に一人ひとりとコミュニケーションを取ってきたいです。

室内練習場



地下にある室内練習場。学年問わず誰でも好きな時間に使用でき、マシンやティーを使った打ち込みができます。動画を撮影し、フォームのチェックをすることも。



屋内練習場



グラウンド付近には広々とした屋内練習場もあり、雨天時の練習や自主練習にも最適です。

## 帝京大学八王子キャンパス キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。



### 就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

#### 一年次

- アセスメントテスト・解説会
- 1年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

#### 二年次

- 2年生のためのシューカツ準備講座
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

#### 三年次

- 就職・進路ガイダンス
- 全員面談
- 外国人留学生のための就職ガイダンス
- 障がいのある学生および配慮が必要な学生のためのキャリアガイダンス・相談会

#### 四年次

- 企業・公務員OB・OG座談会
- 公務員・独立行政法人等しごとセミナー
- UJターン自治体訪問会
- 合同企業説明会

#### 一年次

- 学内合同企業説明会
- 個別企業説明会および一次選考会
- 公務員二次面接対策

### 体育会学生向け就職支援

多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育局学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育局学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

### 公務員講座

公務員の試験は4月頃から始まります。しかし、公務員試験の準備ができないまま試験日を迎えてしまうこともあります。そこで、試合や合宿と重ならないように調整し、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるように支援を展開しています。毎年、公安系のほか県庁や行政職にも多く就職しています。

## 強化クラブ室

～学生がクラブ活動と学業に集中できる環境づくりをめざす～

帝京大学八王子キャンパス 事務長  
強化クラブ室 室長

### 黒瀬 博明

私たち強化クラブ室は、日ごろから指定強化クラブで活動する学生たちの生の声を集めて、部活動と学業に集中できる環境づくりに取り組んでいます。学生生活の礎となる寮や、そこでの生活状況を見て回り、学生たちの満足度や困っていることなどを聞いて改善に努めてきました。栄養面のサポートの充実には指定強化クラブ全体を通して取り組んでおり、帝京大学スポーツ医科学センターの栄養士や学内食堂に所属する栄養士の助言をもとに、学生たちのパフォーマンスを最大限引き出す強い身体づくりにつながる食事を提供しています。

また、近年は指定強化クラブとスポーツ医科学センター、医科学クリニック、帝京八王子接骨院および、帝京大学医学部附属病院との迅速な医療連携体制も、より一層強く築いており、けがやコンディション不良があったときは、回復に向けて医科学クリニックで継続して治療を行ったり、スポーツ医科学センターのトレーナーとのリハビリを行ったりすることが可能です。

さらに2022年4月より「帝京大学スポーツ局」が発足し、心身共に、より安心・安全なクラブ活動を促進することになりました。今後も学生たちが持つ力を存分に引き出す環境づくりに力を入れてまいります。



## 硬式野球部を観に行こう

帝京大学硬式野球部 部長 北見 良嗣

### —野生漢—

硬式野球部の2023年のスローガンは「野生漢」です。その意味するところを広辞苑(2018年<第7版>、岩波書店)で引いてみると、「野生」とは動植物が自然に山野に生育することであり、また「漢」とは、男子、おとこを意味しています。両者を合わせて、今回は厳しい環境を生き抜く野生動物をイメージし、闘争心や力強さを持った集団にしていきたいとの思いを込めてつけられました。昨年のスローガンに「躍進」という言葉が出てきましたが、その背景について、これまでのリーグ戦であと1勝を勝ちきれなかった悔しさを持って、これまでの先輩方の思いも背負い、躍り上がるように駆け抜けて進むという思いがありました。そういった思いと今年の「野生漢」という言葉の響きには、通じるものを感じます。

今年は、世の中が不安定な要因を多く抱えていますが、幸いにも国内のコロナ禍の方はようやく少し下火となり、少しずつ明るさを取り戻してきているようです。マスクの着用もかなりの程度個人の選択に委ねられるようになってつづきます。こうした環境変化の下で、これまで抑えられてきたエネルギーを少しずつ開放し、野球というスポーツが持つ躍動感と笑顔をぜひとも応援する皆さんと共に再認識すると同時に、こうした柱を支えとして、練習・試合に一層成果を上げられることを願ってやみません。

若い時期における貴重な時間をぜひとも有効に使って、体力そして成果を上げられるよう祈念しています。

### 充実した環境・施設で 真の学生スポーツを



帝京大学硬式野球部  
OB会長  
小高 茂章(1978年卒)

皆様、平素より帝京大学硬式野球部にご厚情いただき、誠にありがとうございました。50年を超える歴史と伝統のある帝京大学硬式野球部のOB会長として選手がグラウンドで素晴らしいプレーを発揮できるよう全力でサポートしてまいります。何卒、OB会員の皆様にはご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

さて、今年行われましたWBCでは厳しい戦いながらも日本中が一丸となって見事世界一を勝ち取りました。帝京大学硬式野球部においても、唐澤監督をはじめとし、選手、OB会、関係者各位が一体となり優勝という目標に向かって突き進めるよう、バックアップをしていきたいと思います。

また、新型コロナウイルス感染症も季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行、次第に制限も解除されてきております。5類へ

の引き上げに伴い、我々帝京大学硬式野球部においても積極的なサポートで学生が全力で野球・学業に打ち込める環境を提供し、真の学生スポーツの醍醐味を選手や父兄の皆様味わっていただきたいと思います。

相模湖での大学4年間は真剣に野球に打ち込めるわずかな時間です。1日も無駄にすることなく野球・学業に打ち込み、目標に向かってチャレンジし続けていきたいと思います。相模湖での4年間で得た経験、規則正しい生活は必ず卒業し社会人となった今後の自分の糧となるはずです。

また、後輩達ですが昨春は2部リーグへ降格、1部昇格をめざした秋季リーグは惜しくも2位といった悔しい結果となりましたが、今春季リーグは1部昇格をめざし、毎日厳しい練習に汗を流して頑張っておりますので、我々OBも一丸となってバックアップしていかねばなりません。

今年は春季1部昇格、秋季には5度目のリーグ優勝を実現するためにOB会も微力ながら応援させていただきます。繰り返しになりますが、帝京大学硬式野球部のさらなる発展に向け、関係各位の一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。



OB INTERVIEW

千葉ロッテマリーンズ

廣畑 敦也

「続けることの大切さ」を学び、夢の実現に近づいた

― 帝京大学1年春からリーグ戦に登板。どんなピッチングを心掛けていましたか。  
 廣畑 首都大学野球リーグは好投手ぞろい。ロスコアの展開が多かった。先に点を取られないこと。あと、当時強かった東海大学には絶対負けたくないと思って投げていました。  
 ― 大学時代、壁にぶつかったことはありましたか。  
 廣畑 高校時代は球速140kmも出なかったのに、大学一年でいきなり146kmを記録したんです。ところが二年、三年と何しても体は大きくならないし、球速も伸びなくなりました。野球人生で一番悩んだ2年間でした。それでも自分でやること

千葉ロッテマリーンズ入団1年目となる2022年は、リリーフで30試合に登板。150km超の速球と多彩な変化球、強気のピッチングで存在感を発揮した。球団SNSで“コーヒースペシャリスト”として紹介されるユニークな一面も持つ廣畑投手に、大学時代の思い出を聞いた。  
 取材・文=前田 恵

― 帝京大学は寮もトレーニング施設も充実していて、目標を達成するにはもってこいの環境ですね。  
 廣畑 野球に集中できる環境としては、日本一だと思います。指導者、スタッフの方々にもとても親身になっていただきました。唐澤（良一）監督は気さくで話しやすい方で、一緒に寮生活を

決めていたトレーニングは、プロに毎日続けていきました。すると、四年生になって最初の試合でも良い球を投げることができたんです。結果その試合にも勝て、そこでやっと乗り越えられたのかなと思いました。  
 ― 大学時代はずっと、プロを意識していましたか？ そのために4年間、どんなことを考え実行したのでしょうか。  
 廣畑 「4年後、プロに行つてやるぞ」とは常々思っていました。たまたま一年生のとき、「4年間の目標を立てる」授業があったんです。そこでかなり真剣に計画を立てました。例えば一年のときは球速MAX何km、二年で何kmといったことや、トレーニングの目標など、運動能力や自分の体の数値などをすべて調べ、項目を詰めていきました。それを4年分、印刷してずっと持っていました。一、二年のときは目標の数値を全く更新できませんでしたが、四年生になってほぼすべてクリアできました。

― 帝京大学の4年間で、「続けることの大切さ」を学びました。入学したときは本当にプロ野球選手になれるとは思っていませんでしたが、大学で環境と仲間恵まれ、野球に集中できたからこそ、その目標に到達できました。皆さんもぜひ帝京大学硬式野球部で大好きな野球に集中して、未来をつかんでほしいです。  
 T

送ってくださる、部員のお父さんの存在。トレーナーの大川（晴晃）先生は、僕にトレーニングもコーヒートの奥深さも教えてくださいました（笑）。内田（幸一）先生は、みんなの「第二の親父」という感じでした。  
 ― 野球部の仲間との思い出はありますか？  
 廣畑 同学年の投手が私を含めて4人いて、いつも一緒にトレーニングやキャッチボールをしたり、変化球の握りとか野球の話をしたりと、とても仲良くしていました。リーグ戦では、常に4人がメンバーに入れるわけはありません。そこでお互い動画を撮り合って、「お前、試合で投げたときこうだったな」とか意見を交換していました。そんな仲間の存在も、支えになったと思います。今もたまに集まっているんですよ。  
 ― 最後に、帝京大学野球部への入部を考えている高校生の皆さんにひと言お願いします。  
 廣畑 私は帝京大学の4年間で、「続けることの大切さ」を学びました。入学したときは本当にプロ野球選手になれるとは思っていませんでしたが、大学で環境と仲間恵まれ、野球に集中できたからこそ、その目標に到達できました。皆さんもぜひ帝京大学硬式野球部で大好きな野球に集中して、未来をつかんでほしいです。

卒業生の進路(一部抜粋)

プロ野球

益山 性旭	(1976年度卒)	阪神タイガース(投手)	
佐藤 康幸	(1994年度卒)	中日ドラゴンズ→広島東洋カープ(投手)	
愛敬 尚史	(1998年度卒)	大阪近鉄バファローズ→東北楽天ゴールデンイーグルス(投手)	
里崎 智也	(1998年度卒)	千葉ロッテマリーンズ(捕手)	
窪田 淳	(1999年度卒)	阪神タイガース→オリックス・ブルーウェーブ(投手)	
山本 賢寿	(2003年度卒)	読売ジャイアンツ(投手)	
青柳 晃洋	(2015年度卒)	阪神タイガース(投手)	現役選手
西村 天裕	(2015年度卒)	北海道日本ハムファイターズ→千葉ロッテマリーンズ(投手)	現役選手
塩見 泰隆	(2015年度卒)	東京ヤクルトスワローズ(外野手)	現役選手
本野 一哉	(2017年度卒)	北九州下関フェニックス(投手)	現役選手
廣畑 敦也	(2019年度卒)	千葉ロッテマリーンズ(投手)	現役選手
大津 亮介	(2020年度卒)	福岡ソフトバンクホークス(投手)	現役選手

社会人野球

井芹 隆浩	(2002年度卒)	国際総合伊勢原クラブ(監督)
末永 彰吾	(2009年度卒)	NTT東日本(コーチ)
和田 智樹	(2009年度卒)	日本通運(アナライザー)
栗山 拓巳	(2011年度卒)	ミキハウス硬式野球部(投手)
木南 了	(2014年度卒)	日本通運(捕手)
佐藤 虹輝	(2019年度卒)	日本製鉄かずさマジック(内野手)
阿部 卓末	(2020年度卒)	JR四国(投手)
金田 悠太郎	(2020年度卒)	東海理化(投手)
中川 航	(2020年度卒)	東邦ガス(投手)
後藤 将太	(2020年度卒)	JFE西日本(捕手)
吉川 雄真	(2020年度卒)	オールフロンティア(外野手)
戌亥 颯一郎	(2021年度卒)	ニチダイ(投手)
岡野 佑大	(2021年度卒)	Honda(投手)
糸 直輝	(2021年度卒)	東芝(投手)
西澤 海	(2021年度卒)	SUBARU(投手)
大友 宗	(2021年度卒)	日本通運(捕手)
宮川 将平	(2021年度卒)	日本製紙石巻(内野手)
仲与志 亮輔	(2021年度卒)	新波(内野手)
草野 里葵	(2021年度卒)	エイジェック(外野手)
鈴木 翔也	(2022年度卒)	JR東日本東北(投手)
柴田 海斗	(2022年度卒)	JFE西日本(内野手)
岡野 龍太	(2022年度卒)	Honda鈴鹿(外野手)
光本 将吾	(2022年度卒)	東芝(外野手)

軟式野球

SGホールディングス、朝霞市役所、横浜信用金庫、Dynabook、ベスト、ライズネット、JA町田市

一般就職

オカムラ、フランスベッド、パナソニックリビング近畿、総合警備保障、高等学校教員、福屋ホールディングス、萩原工業、スリーボンズ、トヨタモビリティ東京、サンコーインダストリー、日本カバヤオハヨーホールディングス、エンジャパン、東海新建工業、セコム、学校法人帝京大学、グッドライフ、インハラ、東京都教育委員会

※2020年度～2022年度の3カ年実績

## 帝京大学硬式野球部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長  
帝京大学 学長  
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表立ってくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

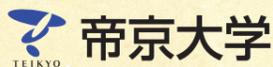
しかしながら、目立つことが目的になってはいけなとと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つめ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

### 帝京大学硬式野球部 イヤーブック 2023

2023年5月発行  
編集：木谷 優 (threelight)  
撮影：川本 聖哉  
デザイン：岡田 大吉 (threelight)  
発行：帝京大学本部 広報課  
東京都板橋区加賀2-11-1



<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。  
©TEIKYO UNIVERSITY 2023



### 帝京大学 硬式野球部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/baseball/>

帝京大学 硬式野球部



## SORA RATIO 宙×理性 = 可能性

### SORATIOとは…

果てしない大空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙=SORA」とラテン語で「理性」を意味する

「RATIO」を組み合わせた造語。

帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。

また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE (広場) として捉え、

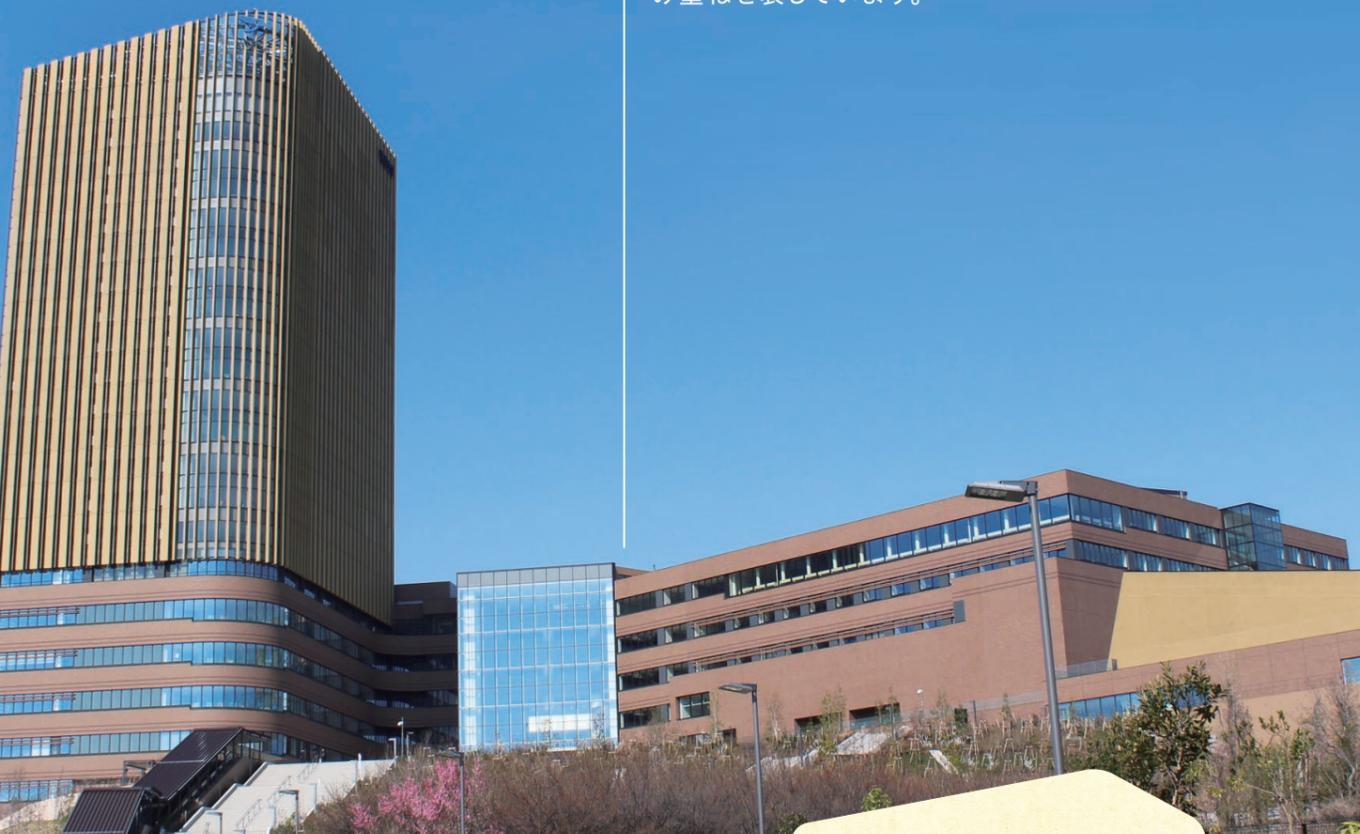
「SORATIO SQUARE (ソラティオ スクエア)」と名づけました。

キミの広がる無限の可能性

## 充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスは、授業や学校生活の拠点となる、地上22階、地下2階の校舎SORATIO SQUAREを中心としたキャンパスです。

多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。



### 全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

### 「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- |   |   |
|---|---|
| <b>経済学部</b><br>経済学科<br>国際経済学科<br>経営学科<br>観光経営学科 | <b>外国語学部</b><br>外国語学科<br>国際日本学科   |
| <b>法学部</b><br>法律学科<br>政治学科                      | <b>教育学部</b><br>教育文化学科<br>初等教育学科   |
| <b>文学部</b><br>日本文化学科<br>史学科<br>社会学科<br>心理学科     | <b>医療技術学部</b><br>スポーツ医療学科<br><small>※健康スポーツコース/<br/>トップアスリートコースのみ</small> |